

令和5年度 神石小学校経営構想図



学校教育目標

神石高原中学校区 育成コンセプト
未来を拓く人づくり

JIN大作戦

- J (「自分」の考えをもち、表現)
- I (いつでも よいあいさつ・返事)
- N (粘り強く仲間とともにゴールまで)

自ら伸びる子・共に生きる子の育成

ミッション

知を創造し、仲間・地域とともに挑戦する学校

めざす学校像

児童も教師も自らの伸びを自己評価しながら、学びを楽しむ学校

- 基礎・基本を確実に習得させ、それを自ら活用する学力を育てる学校
- 他者と共に、よりよく生きようとする豊かな心を育てる学校
- 進んで体を動かし、目標に向かって挑戦するたくましい体を育てる学校

めざす子ども像

- 柔軟に考える「かしこい子」
- 挑戦する「たくましい子」
- 集中する「さわやかな子」

育成する資質・能力

校区	意欲・態度	スキル	価値観・倫理観
	主体性	コミュニケーション能力	アイデンティティ
本校	自ら課題を設定し、自分で考え解決しようとする 【課題発見・課題解決の意欲】	友だちと考えを共有し、共に深め高まり合おうとする 【協働・表現力】	友だちのよさを認め、自分の行動を振り返ることができる。 【自らへの自信・調整力】

本年度（令和5年度）の重点プロジェクト
～「やればできる」プロジェクト～

授業力を向上し、基礎・基本の学力を定着させ、思考力・判断力・表現力を育成

- 国語科を中心とした研究を推進し、児童の主体的な学習の習得に向けた授業改善を図る。
- 個別に最適な学びのできる授業方法を工夫し、基礎的・基本的な学力の定着を図る。

他者と共に、よりよく生きようとする豊かな心の育成

- 相手意識をもったあいさつ・返事や心の交流が促進される取組を進める。
- 道徳教育・読書活動等、心が通い合う教育活動を充実する。

目標をもって自ら進んで体を鍛え、やり抜く気力と体力の育成

- 努力が結果となる体験を通して、児童の体力向上の意欲を高める。
- 生活の基盤となる確かな生活習慣を身に付けさせる。

児童・保護者・地域に信頼される開かれた学校の創造

- 地域教材・人材の活用で、地域への関心・貢献の意欲を高める。
- 児童・保護者・教職員の安心で安全な学校生活ができていると実感する取組をする。

課題克服のための視点：【取組の動機付け・意欲付け】【評価と場の工夫】

めざす
教職員像

- 倫理観と人間性を磨き、自ら新たなものに挑戦する教職員
- 社会や児童の変化に柔軟に対応し、連携・協働して組織的に職務遂行できる教職員
- 豊かなコミュニケーション能力をもち、自らの職能伸長を第一とする教職員

児童数（学級数）

（5月1日現在）

1年	2年	3年	4年	5年	6年	自閉症・情緒 (みどりの学級)	知的 (わかば学級)	計
5 (2)	5 (1)	6 (1)	6 (1)	8 (1)	9 (1)	3	4	46

教育研究 授業改善・授業力向上

研究構想図

学校教育目標

自ら伸びる子・共に生きる子の育成



豊かに表現できる子どもの育成

—「論理的な読み」の指導を通して—

- ・単元のゴールで何をどのように表現させるのかを児童とともに明確にして単元を構成する。
- ・言語活動の内容を自己決定させ、学びをデザインできるようにする。

言語活動の工夫

- ・物事のつながり(分類・整理・共通点・相違点・因果関係・主張と根拠・具体と抽象・類推)を捉え、自分の考えを作り上げる。



思考の方法と活用

研究の仮説

教材の特質に応じた言語活動を工夫して設定したり、思考の方法を活用して児童が物事の関係性を捉え、自分の考えを作り上げる「論理的な読み」の指導を行ったりすることによって、豊かに表現する子どもを育成することができるであろう。

特色のある学校づくり

- ・伝統の全校トランペット鼓隊活動
- ・心を育て、豊かな生き方の基盤となる読書活動
- ・生活科・総合的な学習を中心に、仲間とともに地域から学ぶ学習



神石小読書百選

伝統あるトランペット鼓隊



自然・歴史・文化の教材化

地域の施設・人材の活用



池田牧場



エドヒガン



草木大溝堤



神龍湖



幻の鍾乳洞

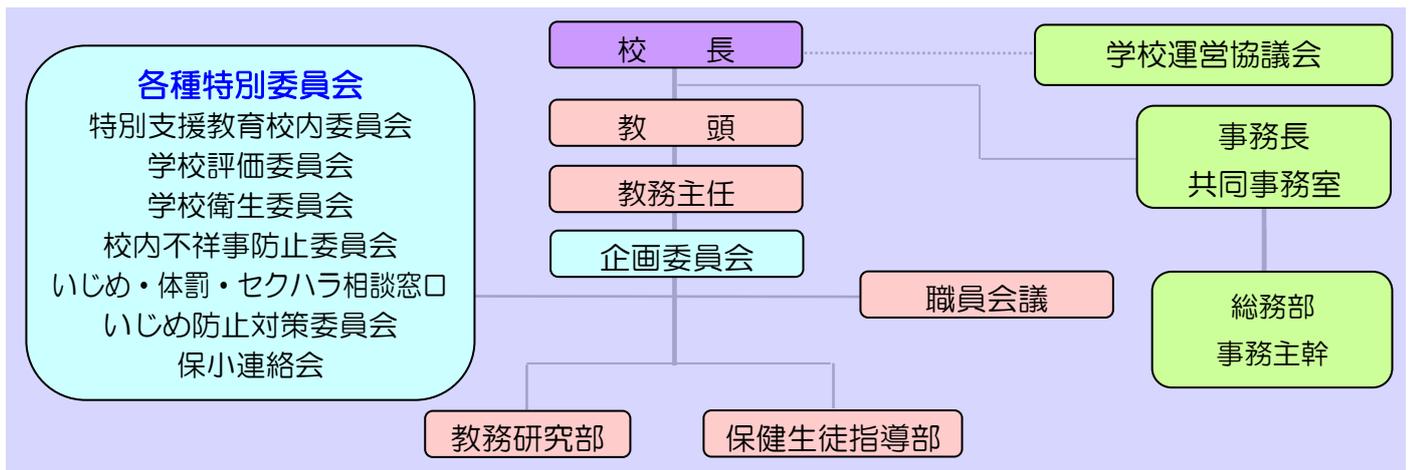
日 課

	時刻	内 容
朝タイム (朝の会を含む)	8:15 ~ 8:35	〈月〉読書 〈火〉全校 〈水〉読書・読み語り 〈木〉掃除 〈金〉読書・表彰・鼓隊・発表・通学区(第4金曜)
1 校 時	8:35 ~ 9:20	
2 校 時	9:25 ~ 10:10	
大 休 憩	10:10 ~ 10:30	運動タイム (マラソン・縄跳び) 10:10~10:15
3 校 時	10:30 ~ 11:15	
4 校 時	11:20 ~ 12:05	
給 食	12:05 ~ 12:40	
昼 休 憩	12:40 ~ 13:10	
掃 除	13:10 ~ 13:25	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <水・木曜日>掃除なし 5校時 13:10~13:55 6校時 14:00~14:45 </div>
チャレンジタイム	13:30 ~ 13:40	
5 校 時	13:45 ~ 14:30	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <金> 委員会・クラブ・裁量(鼓隊)・放課後学習 </div>
6 校 時	14:35 ~ 15:20	
一斉下校	16:00	<水・木> 15:00

教職員一覧

職 名	氏 名	校務分掌	職 名	氏 名	校務分掌
校 長	田丸 栄	統括	教 諭	友滝和加奈	研究主任 学びの変革担当 司書教諭
教 頭	河村 仁美	総務 PTA いじめ・体罰・セクハラ相談窓口	養護教諭	重松 博美	保健主事 食育担当 いじめ・体罰・セクハラ相談窓口
事務長	女澤 正利	事務総括 (兼務)	事務主幹	田中久仁子	庶務・経理
教 諭	今岡 信美	6年担任 教務主任 いじめ・体罰・セクハラ相談窓口	講師	光元 和恵	複式解消
教 諭	磯川 友章	1年担任 保小連携担当教員 道徳教育推進教員	特別非常勤講師	三石 真弓	書写指導
教 諭	石橋 恒也	2年担任 体力づくり推進	学習支援員	馬河 裕志	指導補助
教 諭	里道 港	3・4年担任 生徒指導主事	介助員	中平 裕恵	介助
教 諭	住田 勇生	5年担任 ICT担当 外国語担当	調理師主任	赤木 泰士	給食
教 諭	背尾榮美子	自閉症・情緒障害特別支援学級 担任 読書活動担当	調理師	山本 美和	給食
教 諭	川本 信弥	知的障害特別支援学級担任 特別支援教育コーディネーター	教 諭	小田 拓未	(育児休業)

学校運営組織図



令和5年度

学校要覧



神石小学校 校歌

作詞 元教職員

作曲 森永武男

強く正しく たゆみなく	雨にも風にも 吹雪にも
誠の心 ひとすじに	たえてそびゆる こすげ山
手に手をとって 明日もまた	姿は永遠に 変わりなき
のぼる朝日の 輝きと	緑色ます 峰峰と
光もとめて 伸びゆこう	強さ競いて いそしもう

神石小学校は、昭和40年に福永・古川・高光の3小学校が統合して開校しました。平成6年に永野南、平成10年に相渡、平成13年に牧、平成14年に草木・永野各小学校が統合し、現在神石地域で唯一の小学校となりました。平成5年に体育館落成、平成24年には、新校舎が落成し移転しました。

校区は、四季折々の自然美に満ち溢れた国定公園帝釈峡、風さわやかなスコラ高原、新緑と紅葉の美しさを誇る神龍湖など、自然体験学習に適した環境に恵まれています。校庭前には、中世の山城跡である八尾城公園が広がり、生活科や総合的な学習の場として、また冬の雪遊び場として活用しています。

人と自然・歴史・文化とのかかわりの中で、地域の未来を担う心豊かな子どもが育っています。



町木ヤマボウシ

神石高原町立神石小学校

〒729-3515 広島県神石郡神石高原町福永7798番地2

TEL (0847) 87-0016

FAX (0847) 87-0355



メールアドレス jinseki-sho@jinsekigun.jp

HPアドレス <http://www.jinsekigun.jp/school/jinsekisho/>